



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2022 11



やとろ  
矢問農園（川西市矢問東町）で農作業をしました



管理者 湯浅理事との質疑・意見交換

10月12日 生活問題研究会「農福連携研修」で川西市東多田にある障がい者就労継続支援B型事業所「ふぉーふーむ」を訪れました。矢問農園で利用者の方達と一緒に農作業をし、「園芸療法」「就労支援」について考えました。  
(関連ページP.4)





尼崎医療生活協同組合 専務理事  
兵庫県生活協同組合連合会 監事

**瀬井 宏幸**  
(せい・ひろゆき)

## 医療生協における組合員参画

医療生協福祉生協は1977年(当時、日本生協連医療部会)に医療生協の4つの特徴を確認しました。

①健康な人びとが多数をしめる医療団体である。②予防・保健・健康づくりとそれを保障する制度の充実を重視する。③住民の参加を保障する民主的な医療・介護・健康づくりの施設をもっている。④組合員が主権者として活動する場としての班を組織している。

その後、班を基礎とした健康づくりが広がり、組合員も増え事業利用も広がりを見せました。そして、院所利用委員会や出資金運動が広がり、組合員の事業への参画も前進しました。これらは、1991年の「医療生協の患者の権利章典」の確定につながりました。この内容は当時画期的なものとして内外から評価をされました。しかし、今では患者の権利や地域向けの健康講座などは、当たり前前の時代となっており、医療生協と民間の医療・介護事業との違いは若干分かりにくくなっているかもしれません。

私は以前より、医療生協における組合員参画をさらに追及していけないかと考えています。

例えば、医療・介護における安全や倫理などを共に学び、考える機会を増

やしていけないかと。

医療・介護の安全を追求すると、入院や入所部門では、認知症の傾向がある方は全てお断りしなければなりません。お断りせず、患者さん・利用者さんの人権を守り、安全に治療・介護していく上では、いまの医療・介護の制度で決められたスタッフ人員の問題への理解、そして患者さん・利用者さん・ご家族を含めたチーム医療・介護の推進などが必要です。ここに組合員が参画できる可能性が大きくあります。

また、倫理問題では、胃瘻造設や心肺蘇生必要時の事前の意思決定などは、日頃よりじっくり考えておく必要があります。医療・介護の専門家と組合員が共に学び、考えられることは、医療生協の強みとも言えます。

購買生協では組合員が商品開発にも参加されています。医療生協でも「医療や介護は専門性があるから」とせず、医療・介護の自身にもっと組合員が参加していけるようにしていけないでしょうか。

そんなことを考えながら、将来、地域組合員が病院や診療所の非常勤副院長・副所長などになる時代が来ることを夢見る今日この頃です。

### CONTENTS

- |                             |                                       |
|-----------------------------|---------------------------------------|
| 2. 想点                       | 6. 協同組合のかけ橋                           |
| 3. 第3回理事会 報告／緊急通行車両担当会議 報告  | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓                     |
| 4. 生活問題研究会 報告               | 8. ひょうごまるごと健康チャレンジ 報告／<br>県連行事予定／編集後記 |
| 5. 「赤い羽根共同募金運動」 ご案内／学習会 ご案内 |                                       |

# 2022年度 兵庫県生協連 第3回理事会報告

【開催日時】 2022年 10月3日(月) 午後2時～午後3時50分

【開催会場】 兵庫県民会館 7階「鶴」

【出席者】 岩山会長理事、末松副会長理事、江見専務理事、若生、中野、松永、森本、菅原、道上、清宮（以上、理事）  
瀬井、中川、柏原（以上、監事）

## 議決事項

(1) 2023年「新春トップセミナー・賀詞交換会」について

## 協議事項

(1) 理事会規則の改正について

## 報告事項

- (1) 分野別生協・団体からの活動報告  
(各理事、監事より)
- (2) 兵庫県生協大会について
- (3) 第25回兵庫県・兵庫県生協連共催の監事研修会について
- (4) 【JCC】兵庫 JCC と大学生協との連携による学生の食支援について
- (5) その他 兵協連行事・諸活動報告  
(8/2～10/3分)
- (6) 2022年10月～兵協連主要行事スケジュール



## 兵庫県生協連2022年度 「緊急通行車両担当会議」を開催

9月14日「2022年度 緊急通行車両担当会議」をオンラインで開催、8会員生協・1株式会社から9名が参加しました。兵庫県からは、県民生活部生活安全課消費政策班 兼田 翔一郎 氏にご出席いただきました。この会議は、2008年1月に兵庫県と兵庫県生協連が締結した「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書と実施細目」に基づき、応急生活物資の運搬および医療活動を円滑に行うため、緊急通行車両の許可がすみやかに得られるよう制定された事前届出制度について確認することを目的に開催しています。

会議では、2021年度の登録台数と2022年度の申請手続きや注意点等を確認しました。



## 「農福連携研修」 開催



今年度の生活問題研究会は、「農福連携」をテーマとして2年目の活動を進めています。

昨年は農福連携の言葉の意味や事例を学び、今年度は「園芸療法」「就労支援」の視点から「生協（消費者）として行動できること」を考える目的で、「第1回ひょうご農福連携コンテスト」でグランプリを受賞された「就労継続支援B型事業所ふぉーふーむ」（川西市東多田2丁目5-19）を訪れました。

「ふぉーふーむ」は川西市で障がい者福祉、ひきこもり支援に取り組んでいる「特定非営利活動法人百生一輝」が“心・体の健康を第一に考える”をモットーに運営している障がい者就労継続支援B型事業所です。

ひとりひとりが輝ける場所があり、適度に体を動かし、社会の役に立っている感覚を得て毎日を満足して生きることが重要と考え、その人に合わせた支援計画を練っています。

集合場所のケーキ工房 菓楽の作業場などの見学後、矢問農園（川西市矢問東町4-6）に移動し、3名の利用者の方達と一緒に溝掃除や草刈り作業をしました。慣れた様子で作業をする利用者の方達に私たちが作業を教えてもらったり活発な交流をはかることができました。



ケーキ工房 菓楽の作業場。スケジュール表を確認

その後、管理者の百生一輝 湯浅理事との質疑応答では、

- ・福祉施設が働き手の少ない農業のお手伝いをしているという形の農福連携ではなく、自らが農業を担う姿勢で就労支援をしていることに素晴らしさを感じた。
- ・行政の支援ありきではなく、働くことに障害のある方が、サポートを受けながら仕事や活動が出来る。
- ・やはり外で一緒に体を動かして、作業することは心の健康にもつながることを実感した。

など参加者からの感想がありました。

最後に湯浅理事からは、担い手づくりとなる農福連携を目指したい、まずは地域の方々、そして行政との共生社会が大切、との力強いお話がありました。



矢問農園では視察者も加わって農作業をしました

\*「ふぉーふーむ」とは英語で“だれのために”を意味します。

## 「助け合い 広がる つながる 赤い羽根」

運動実施期間：10月1日～3月31日

10月1日から第76回赤い羽根共同募金運動が始まりました。お寄せいただいた寄付金は、兵庫県内の地域福祉活動の推進に役立てられます。

また、寄付金の一部は、大規模災害発生時におけるボランティア活動を支援するために活用されます。

コロナ禍において、福祉サービスが行き届かない制度の狭間にある課題へのニーズが年々高まっており、共同募金の役割はより重要になっています。

今年度も、あたたかいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



「ふるサボ募金」QR  
ネットでも募金できます



兵庫県共同募金ネットワーク  
あかはねちゃん

## 共同募金はいろいろなところで役立っています



子育て活動の支援に



障害者支援の活動に



地域交流や  
多世代交流の活動に



災害発生時の  
ボランティア活動の支援に



### 社会福祉法人 兵庫県共同募金会

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階

TEL 078-242-4624 FAX 078-242-4625

ホームページ <http://www.akaihane-hyogo.or.jp/>

## 学習会のご案内



完全  
オンライン

### 『保険関係の相談事例と対応』

令和4年12月4日(日)  
午前10:00～11:30

講師：松尾 保美

ひょうご消費者ネット理事、  
消費者情報ネット（コネット）副理事長

幅広い保険商品が出回るにつれ、保険の契約などで様々な相談が寄せられています。外貨建て保険、少額短期保険など広告や概要書では分かりにくい商品も多くなりました。保険関係の相談事例などをもとに相談員はどのように対応していけばよいかを学びます。

### 『成年年齢引下げ後のトラブル ～相談現場からの報告～』

令和5年1月15日(日)  
午前10:00～11:30

講師：大久保 育子

消費生活相談員、大阪府金融広報アドバイザー

毎年好評を博している相談現場からの生の声シリーズ。今回は、この春スタートした成年年齢引下げに絡めて、具体的にどんな事例が発生しているか、それにどう対応していくかをお話いただきます。また、金融教育の重要性が叫ばれる昨今、実際の金融商品などをもとにしたワークで、金融リテラシー向上についても学びます。

【問合せ】

適格消費者団体 認定NPO法人 ひょうご消費者ネット 事務局  
(月～金 午後1時～5時) 電話：078(361)7201 FAX：078(361)7205

# 協同組合のかけ橋

FU

## JF 兵庫漁連

### 第41回全国豊かな海づくり大会 100日前カウントダウンイベントを 開催しました!!

令和4年8月5日(金)にJR明石駅コンコースにて「第41回全国豊かな海づくり大会100日前カウントダウンイベント」を開催いたしました。

当日は齋藤元彦知事より、開会の挨拶が行われたあと、ご出席者の皆様によるカウントダウンボードの除幕式が行われました。

除幕式後には、JF兵庫漁連 突々淳専務理事に同日に開始した「第1次ひょうごお魚内閣総選挙」の告示をしていただきました。

大変暑い中の開催となりましたが、沢山の方々にご観覧いただき、無事開催することができました。

お披露目されたカウントダウンボードは大会当日の令和4年11月13日(日)までJR明石駅コンコースに設置しておりますので是非ご覧ください。

#### ～ご出席者～

兵庫県知事	齋藤 元彦
兵庫県漁業協同組合連合会 代表理事会長	田沼 政男
明石市市民生活局 豊かな海づくり部長	前田 豊
西日本旅客鉄道株式会社 理事神戸支社長	國弘 正治
山陽電気鉄道株式会社取締役 執行役員鉄道事業本部長	増田 隆治



海づくり大会へ向けてのカウントボード

JA

## JA 丹波ひかみ

### 直売所を通じた農家所得の 増大に取り組む

JA丹波ひかみは、直売所の売場面積を拡大することで出荷農作物を充実し、出荷者の所得増大を図るため、今年7月29日に「とれたて野菜直売所」をリニューアルオープンさせました。直売所で秋から春にかけて、特に地域住民から人気を集めているのが、しいたけです。

「有機の里いちじま」といわれる丹波市市島町で、原木からしいたけを栽培し、同JA直売所に出荷している余田拓馬さんは、現在、合計40aの里山とハウスで、1万本の原木しいたけを栽培しています。ハウス内の湿度や温度を日々細かく調整し、人工的に里山のような環境を作ることで、一年中しいたけを収穫し、一年を通して直売所に出荷しています。

JA丹波ひかみ営農経済部営農振興課の山本優治さんは、7年前に入組し、直売所出荷者に対する営農指導や特産品の振興にかかる生育調査、栽培講習会の開催等を担当しています。余田さんには山本さんに対し、「直売所でのお客様の声や要望を共有してくれたり、しいたけの品質についてアドバイスをくれたりして非常に助かっている。また、直売所の在庫が無くなったら電話で知らせてくれて、より多くのお客様に農産物を提供できるように、積極的に対応してくれる」と話します。

JA丹波ひかみは、直売所出荷者に対する営農指導や積極的な情報交換を行い、直売所を通して、農業生産の拡大と農家所得の増大を目指します。



しいたけの生育状況について話す余田さん(左)と山本さん



最近の消費生活相談事例

# 「ネット広告でもうかる副業？」



スマホで副業を探していたら「10分の作業で10万円稼げる」という仕事があったので会員登録した。ネット上で商品の広告をして収益をあげるという仕事で、ノウハウを書いたマニュアルを1万8千円支払いダウンロードしたが、内容がよく分からなかった。その後、100万円のサポートコースに入会する必要があると事業者が強引にすすめられ困っている。(20代、女性)



ネットで副業を探していたらトラブルにあったという相談が若者に増えています。多くは無料動画サイトなどで「簡単に稼げる、もうかる」などと表示された広告にアクセスすることからトラブルが始まっています。事例は、『アフィリエイト』と呼ばれる副業です。これは、企業などの商品広告を自分が作成したウェブサイト上に掲載し、その広告をクリックした人が商品を購入するなどした場合、一定額の報酬が得られるというもので、このような広告手法が広がっています。

相談者は、アフィリエイト広告のマニュアルを1万8千円で購入させられていますが、マニュアルだけではウェブサイトの立ち上げ方や広告方法がよく分からなかったこともあり、100万円の有料サポートプランに入会する必要があると電話勧誘されています。高額すぎるので支払えないと断っても、「100万円ぐらいうすぐもうけられる」「一旦広告のウェブサイトを立ち上げると何もしなくても毎日収益が上がるので、消費者金融で借りてもすぐ元は取れる」と執拗にすすめられています。

アフィリエイト広告だけでなく、ネット上には、どのような仕事なのか、どの程度の知識や技術が必要なのか記載せず、「簡単に稼げる、もうかる」などの甘い言葉で広告しているサイトが多く存在します。

トラブルを防ぐためには、うまい話はないと疑うことです。特に、高額なサポート費用の支払いや借金をすすめる話には要注意です。そして、執拗な勧誘があっても「契約しません」とはっきり断りましょう。

簡単にもうかる話はありません。広告をうのみにせず、少しでもおかしいと思ったときは、最寄りの消費生活センターにすぐ相談しましょう。

(兵庫県立消費生活総合センター ☎078・303・0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

## ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。季節はすっかり秋めいてきました。家から駅までの道には、金木犀の甘い香りを通り抜ける場所があります。その香りも、いつの間にか、終わりを迎えて、着実に季節が変わっているなあと感じます。そうです、気付けば、年末も見えてきています。早いですね。

さて、保険の勧誘のお話をしていました。これは、喫茶店で20歳前後の男性が社会人の女性から保険の勧誘を受けている現場を、何度も見かけたことがきっかけでした。そして、保険の勧誘が上手でして、趣味の話、交友関係の話などを織り交ぜながら、保険の勧誘にも入っていくのです。「断りにくい雰囲気」が作られているんですね。

消費者契約法には、契約を取消しできる場合として、「好意の感情を不当に利用」して契約した場合を規定しています。この取消できる要件は、①消費者が社会生活上の経験が乏しいこと、②消費者が、勧誘者に対して恋愛感情その他の好意の感情を抱いたこと、③消費者が、勧誘者の方も自分と同じような感情を抱いていると誤信したこと、④勧誘者が、消費者がそのような誤信していることを知りながら、これに乗じ、契約しなければ自分との関係が破綻すると告げたこと、⑤消費者が、契約しなければ関係が破綻すると言われて契約したこと、となっています。次回、もうちょっと、この条文に踏み込みたいと思います。

ひょうご消費者ネット  
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C  
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

# MOVE

## ひょうごまるごと健康チャレンジ2022 いよいよ今月末が締切です！

兵庫県下の生協や協同組合が一緒になって取り組んでいる「ひょうごまるごと健康チャレンジ2022」。チャレンジを達成された方からの声が届いていますので、ご紹介します。

### ☆達成された方の感想☆

- 毎日続けることで体が軽くなった気がします。
- チャレンジすることで「目標」を作る大切さを改めて学びました。
- マイチャレンジカレンダーをつけることで続けていく励みになりました。
- コロナ禍、目標を決めて達成できた時の喜びは今まで以上に大きなものでした。これからも続けていきます。

たとえば…



#### [A 運動コース]

いつもより1000歩多く歩こう 1日1回ラジオ体操をしよう



#### [B 生活習慣コース]

あいうべ体操 自分流生活習慣コース



#### [C リフレッシュコース]

適度な睡眠 地域の活動(趣味・ボランティア)に参加



#### [D 生活習慣コース]

一口30回噛もう 間食はしない



まだ参加されていない方はもちろんのこと、すでに達成された方も違うコースにチャレンジして、健康習慣を身につけましょう！ご参加お待ちしております。

\*チャレンジ期間は2022年11月30日(水)まで 期間中のお好きな30回(連続する30日でなくてもOK!)  
参加無料で目標を決めてチャレンジ。終了後は「結果報告はがき」を提出(WEB結果報告も可能)

詳しくはこちらから →

<https://www.coop-hyogo-union.or.jp/activity/?cat=10>



WEBでの結果報告はこちらから⇒

<https://www.coop-hyogo-union.or.jp/health/mail.html>



\*チャレンジシートは医療生協の窓口やコープこうべ店舗の共済カウンターで配布しています。

### 編集後記

このところの秋日和が心地よく、お昼休憩に県公館のベンチで昔に読んだ本を読み直す。読書の秋を楽しんでいます。宮沢賢治の『銀河鉄道之夜』の中に「けれどもほんたうのさいはひは一体なんだろう。」ジョバンニが云ひました。「僕わからない。」カンパネラがぼんやり云ひました。という一節があります。

私達は誰もが幸せになりたいと思っ生活しているのに、家に帰られない、今までやってきた仕事が出来ない、学校に通えない等のウクライナの戦地にいる人達の重い悲しみに一体私は何が出来るのだろう、と答えが見つからずにいる自身と重なりました。

農学校の教師でもあった宮沢賢治は「世界がゼンたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」とも書いています(農民芸術概論綱要)。世界の平和と人々の安全を祈って、冬を迎える前に戦争が終結することを心から願わずにはいられません。

皆さんは最近読み直した本がありますか？  
(吉本)

### 県連行事予定

- 11月2日(水) 兵庫県・兵協連共催 第25回監事研修会
- 11月6日(日) (県民会館1202/オンライン併用) 兵協連 ピースアクション
- 11月8日(火) 兵協連 医療生協部会
- 11月16日(水) 兵協連 生協活動委員会 (オンライン)
- 11月17日(木) 兵協連 共済生協部会 (県民会館902)
- 11月25日(金) 兵協連 大学生協部会 (県民会館901)
- 11月29日(火) 兵庫JCC協同組合研究・交流会 (JA丹波ひかみ・JA丹波ささやま)